

株式会社マルキ

安定した通信品質と
柔軟な集中監視センタの選択により、
業務効率化に寄与

本社 営業戦略室長
亀谷 顕一郎 氏



業務内容

当社では、一般家庭や企業向けにガスおよびガス機器の提供を行っています。ガスを扱う企業として、地域の皆様へ安全・安心をお届けするため、定期点検や異常時の迅速対応でガスの安定供給を守り、お客様に安心してご利用いただける環境づくりに努めています。

株式会社マルキについて



【会社概要】

株式会社マルキは、石川県で第1号のLPガス販売営業許可の交付を受け、1956年に創業しました。ガス・電気・リフォーム・ウォーター事業などの地域に根ざした多様な事業を展開し、皆様の快適な生活を支えます。

課題

導入コストがハードルに

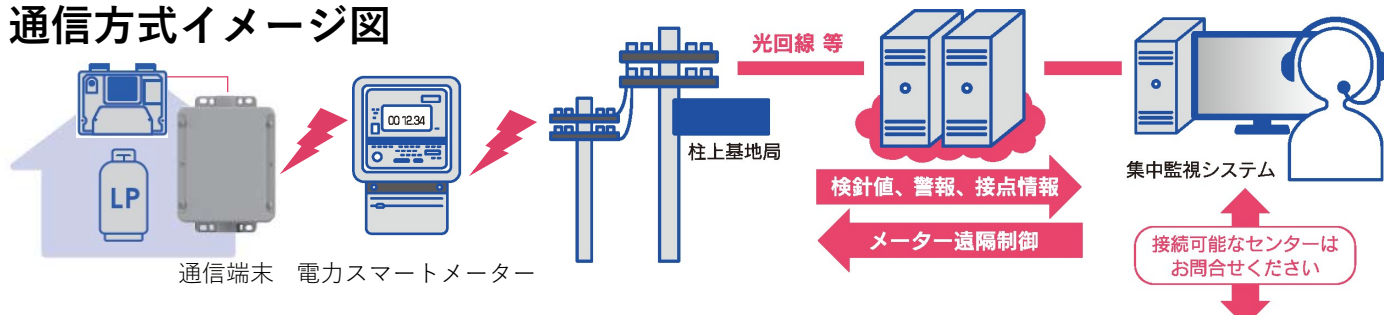
これまで、配送センタへ連携が必要な検針値や残量警報を取得する用途として、電話回線を利用した通信方式にて集中監視センタを活用していました。検針業務や保安業務の効率化のためにも、自動検針・遠隔制御を行える仕組みを導入したいとの思いはありましたが、携帯キャリア回線を用いた方式の通信端末への取替や、集中監視センタの機能利用にかかるコストがハードルとなり、導入についてはコスト見合いで前向きに考えてはいませんでした。

導入経緯

新たな方式の導入

北陸電力（現在の北陸電力送配電）より電力スマートメーター回線を用いた方式でのサービスの提案を受け、携帯キャリア回線を用いた方式との比較検討を開始しました。電力スマートメーター回線を用いた方式は、新たな方式であり未知の要素もありましたが、住宅に設置されている電力スマートメーターとの近距離通信により、安定した通信品質や電池持ちの良さが期待できること、通信方式の更改に伴う端末取替が不要なこと、施工時に通信端末への設定が不要な施工方法の簡易さ、そしてコスト面の優位性、といった点に魅力を感じたことから、電力スマートメーター回線を用いた方式でのサービスの導入を決定しました。また、導入においては国の補助金も活用することで大きく推進することができました。

通信方式イメージ図



安定した通信品質

住宅の各電力SMが基地局の役割を果たすことで近距離通信による安定した通信を実現！

信頼性の高い通信網

検針率99.9%以上の電力SMが中継器となりデータを伝送！

ガス事業者さま

検針値取得、ボンベ残量管理、遠隔開閉栓、保安高度化など



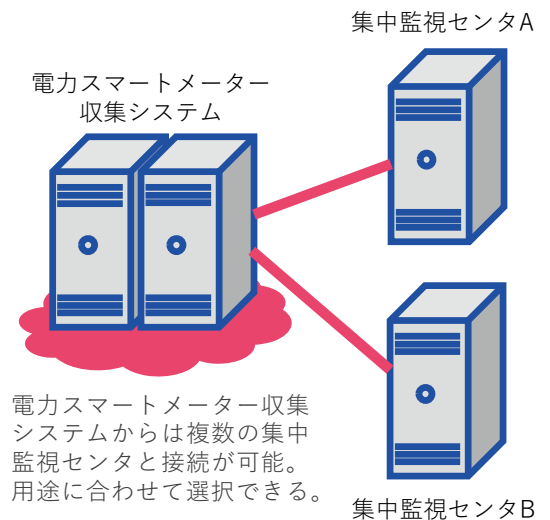
効果1 安定した通信品質

電波の繋がりにくいイメージのある集合住宅のパイプシャフト内や山間部などの場所でも、安定して通信ができることを確認しました。自動検針の取得率としては100%に近く、無線端末の設置数も増えたことにより、検針員が現地へ赴く件数を削減することができ、検針業務の効率化を行うことができました。また、検針値や残量警報を漏れなく配送センタへ自動連携できることで、誤入力や配送遅延の防止に繋がっています。その他に効果を実感できたケースとしては、引っ越しシーズンにおける閉栓対応の効率化です。特に、学生向け集合住宅では、毎年3月頃に相当数の入退去が発生しますが、退去時の閉栓作業を現地ではなく遠隔から実行できるようになったことで、作業員の負担を大きく軽減することができました。

効果2 マルチセンタ対応による柔軟性

昨今のIT技術は進歩が早く、次々に便利な仕組みやサービスが登場するため、その時々状況に応じたより良い方式を採用していく必要があると考えています。サービスの導入当初は、自社にオンプレで構築した集中監視センタにより、検針値や残量警報を受け取る運用を行っていましたが、迅速な保安対応や将来的なゴールド保安認定事業者の認定取得のため、24時間365日即対応可能な集中監視センタ利用の必要性が高まってきました。そのような時に、電力スマートメーター回線を用いた方式では、接続する集中監視センタに縛りが無いマルチセンタ対応が可能なことから、我々が求める用途に合わせて柔軟に集中監視センタを選択することができました。

マルチセンタ対応イメージ図



今後の期待 「イイね！」につながる取り組みを目指して

サービスの通信品質には非常に満足していることから、さらなる導入コスト削減に繋がる取り組みや、現地施工時のユーザ補助機能の拡充に期待しています。また、電力スマートメーター回線を用いた方式の通信端末では1時間毎の検針値をリアルタイムに取得することができるため、検針値の見える化や蓄積したデータをビッグデータとして活用するなど、お客様のライフスタイルを豊かにする、よりマルチを好きになってもらえる新事業の創出に繋げることができないかと考えています。ともに北陸地域のインフラを支える企業として、サービスを通じて地域の皆さまに「イイね！」と言っていただけのような取り組みができるよう期待を寄せています。

お問い合わせ先 ☎076-405-3765

北陸電力送配電株式会社 電力流通部ネットワークサービス推進チーム

未来へ、めぐらせる。
北陸電力送配電